

監査報告書

令和 3年 4月 25日

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
会長 大野 誠一郎 様

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

監事

藤田 仁

監事

田原 誠司

私ども監事は、公益社団法人岡山県診療放射線技師会定款第26条の規定に基づき、令和2年12月6日と令和3年4月25日の2回にわたり令和2年度に係る会計および事業についての監査を当技師会事務所に於いて行った、その結果を以下のとおり報告する。

I. 監査の方法の概要

監事は理事会その他重要な会議に出席した他、会長・常務理事から事業の報告を聴取し、重要な決議書類を閲覧し、事業および財産の状況を監査した。また、会計帳簿の調査を行い、財務諸表(案)、事業報告書(案)および決算報告書(案)について検討を加えた。

II. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載しており収支計算書の記載と合致しているものと認める。
- (2) 新型コロナウイルスの影響で、岡放技セミナーについては、Web開催で実施できたが、乳がん検診啓発事業などのイベントについては、計画したもののすべて中止となった。

III. その他

令和2年度は、コロナ禍によりセミナー等一部事業は遂行できているが、イベント等ほとんどの事業は中止となった。引き続き来年度もオンラインを活用し、会員のための事業を推進していただきたい。

以上